

## 「マルチステークホルダー方針」

キリングループは、「自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します」という経営理念のもと、CSV\*を経営の根幹に据え、社会と共に持続的な成長を目指しています。

「お客様」「株主・投資家」「地球環境」「ビジネス・パートナー（取引先を含む）」「コミュニティ」「従業員」をグループ共通のステークホルダーと考え、事業を通じたかかわりを大切に、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組むことで、新しい価値を共創していきます。価値共創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、従業員への還元や取引先への配慮が、社会と企業の持続的な成長や発展に重要であることを踏まえ、マルチステークホルダーへの適切な分配を進めてまいります。

\*Creating Shared Valueの略。お客様や社会と共有できる価値の創造。

## 記

### 1. 従業員への還元

当社グループでは、「人財」を価値創造・競争優位の源泉と位置付け、その価値を最大限に引き出すことで、事業を強くし、グループの持続的成長・価値向上・生産性向上に取り組む、付加価値の最大化に注力します。

グループ人事の基本理念である「人間性の尊重」においては、無限の可能性をもって、従業員一人一人が新たな価値創造に向かって挑戦し、生き生きと働くことで、仕事を通じて成長し、発展し続ける環境を提供していきます。

具体的に、賃金の引上げについては経営環境や外部労働市場等も踏まえながら、労使との協議をもって進めていきます。また、競争力の源泉である人財に対して投資し、従業員への持続的な還元を目指します。マーケティング、R&D、ICTといった専門性を高め、食領域からヘルスサイエンス領域・医領域にわたるユニークな事業ポートフォリオを通じて多様な事業経験を積むことで、専門性と多様性を備えた人財を育成していくとともに、外部人財や障害者の採用、女性の活躍推進などの多様性を推進する研修を実施し、多様性を受容する組織風土の醸成と成長意欲のある人財の成長を支援する環境を整備し、一人一人のチャレンジする意欲を高めイノベーションにつながる機会を増やしていきます。

### 2. 取引先への配慮

当社グループでは、パートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

- ・ パートナーシップ構築宣言の登録日 【2023年12月27日】
- ・ パートナーシップ構築宣言のURL 【<https://www.biz-partnership.jp/declaration/48411-05-02-tokyo.pdf>】

### 3. その他のステークホルダーに関する取組

当社グループでは、社会とともに持続的に存続・発展していくうえでステークホルダーとのエンゲージメントは非常に重要だと考えています。ステークホルダーを通じた社会からの期待を適切に経営に反映し、事業を通じた社会との価値共創を目指します。これらの項目について、取組状況の確認を行いつつ、着実な取組を進めてまいります。

以上

令和 6年 2月 9日

キリンビバレッジ株式会社

代表取締役社長 吉村 透留